

2025年度 通信教育実施計画

教科	総合的な探究の時間	科目	総合１・２・３・４・５・６	単位数： 6 単位
指導目標 実社会・実生活と関わりの深い事象についての探究学習。各年次で2単元の学習を基本とし、1年次生は「情報社会」と「健康」をテーマに学習する。2年次生は、「国際理解」と「環境」をテーマに学習する。3年次生は、「経済」と「福祉」をテーマに学習する。				
スクーリング	1単位時間×12回	合格時間数：6時間以上	教科書	無し
レポート	全6通	合格通数： 6 通	副教材	各単元ごとのオリジナル教材
メディア学習	無し	合格通数：無し	単位認定試験対策プリント	無し
高校通信講座	無し	講座数：無し	単位認定試験	無し
評価	可否のみ			

	単元・指導項目	指導内容	スクーリング	レポート	メディア学習 確認書
1年次	「情報社会」 事例をもとに考えるメディアリテラシー(情報の読み書き能力)	インターネットやSNSは生活から切り離せないほど身近なものとなっている。その中で、インターネット上での誹謗中傷や権利侵害はよく言われているが、最近ではディープフェイクの問題も出てきている。特に、生徒の使用頻度が高いSNSは使い方を誤ると加害者や被害者になりやすいものであり、実際にトラブルが後を絶たない。本時限では、いかに生徒に情報を客観的・多角的にみる意識付けと、自分から情報発信する際の注意点を探究する。	年間2回	1通	対象外
	「健康」 睡眠・疲労について	健康的に過ごすためには、身体に疲労をためない。良い睡眠をとる事が必要不可欠である。人は老若男女問わず生活を送る中で様々な疲労がある。疲労と睡眠は生きていく中で自分にどのような影響があるのか、またどのように健康で豊かな生活を送る事ができるかを考える。	年間2回	1通	
2 年次	「国際理解」 様々な背景を持つ人と共生していくための方法を考える	外国人労働者が増えていく中で、外国人の方の生活の現状などの知識を身に着け、英語学習だけではなく、外国人の方と共に生きていくために工夫できる点を考える。	年間2回	1通	
	「環境」 災害（地球温暖化と災害の関わり・適切な避難行動）	ニュースなどでも見る機会が増えたが、近年、世界中で自然災害による被害が後を絶たない。日本での自然災害の多くは「台風」「地震」「洪水」である。本時では「地震」「台風」に焦点を当てて授業を行う。 日本で生活している私たちは災害とともに生きる必要があり、今後起きるとされている災害に対して必要な知識、準備物など各自が改めて考える時間にする。	年間2回	1通	
3 年次	「経済」 契約	・契約がどのようにして成立するか理解する ・契約でトラブルが発生した場合の対処法 ・社会で一人の大人として生きていく力をねらいとする	年間2回	1通	
	「福祉」 豊かな生活	居住する国や地域の水準と比べると比較的貧しいとされる「相対的貧困」という言葉がある。日本では、子どもの約6～7人に1人が相対的貧困の状態であるにもかかわらず、「若者の貧困」は見逃されがちである。誰もが貧困になりうるという視点で、「豊かな生活」を生徒自身が送っていくためにどうすればいいか考えさせたい。	年間2回	1通	